

## 第 1 回 普及・啓発部会議事録

開催日時：平成 29 年 6 月 19 日 11:00～11:20

場所：視察研修ツアー車中にて開催（静岡）

出席者：部会員 16 名

司会進行：鈴木 実

### 1. 普及・啓発部会部会長挨拶（後藤部会長）

冒頭、後藤部会長よりご挨拶を頂く。

### 2. 平成 28 年度事業報告（鈴木 実 事務局）

事務局より、平成 28 年度の実業報告を実施（実施内容のポイントは以下の通り）。

○年 4 回の部会を開催。

○多くの国民に対し和食文化の魅力を発信。

大学の授業での講義及び、農林水産省和食室への講義依頼コーディネートを実施した。また国の事業において「食育推進全国大会 in 郡山」、「ジャパンハーヴェスト」等、和食の魅力発信を行った。

○技・知恵部会と共催の視察研修ツアーを開催。地域会員の協力を得ながら有意義なツアーを実施した。

○だしで味わう和食の日の企画において出前授業を全国各地で実施。

多くの子供に向けて、食の大切さを知ることや、和食に触れる機会を創出した。11 月にこの企画に参加した学校は、約 3000 校となり約 70 万人の子供たちに食育の資料の配布を実現した。

○オリンピック・パラリンピック基本方針に係るプロジェクトの受託。

外国人・障がい者の方をお招きして 7 か国語のパンフレット及び、手話による対応により和食文化を伝えるための実験的なイベントとなった。

### 3. 平成 29 年度事業計画

事務局より、平成 29 年度の実業計画について発表。

○会員向けの普及啓発活動。

定期的な部会開催による会員間の関係強化及び、情報共有の機会を創出する（6 月、8 月、11 月、2 月）。

○「だしで味わう和食の日」の企画を実施。参加校 5000 校を目標に 100 万人の子供に資料を届ける。

昨年度は、47 都道府県+政令都市への案内を送付したが、今年度は全国 1800 市町村まで配布を拡大し、全国各地に企画の周知と参加をお願いする。

○マッチング事業

和食についての出前授業が可能な会員による「だしで味わう和食の日」の斡旋を行う。

○広く国民に対する和食文化の魅力を発信。

国や民間等が主催する行事、展示会へ参画する。また、他の組織と連携した活動を実施する。

「2017 食博覧会・大阪」、「食育推進全国大会 in 岡山」、「ジャパンハーヴェスト」、「東京アメリカンクラブ」（外国人向け和食文化の啓発）。

○視察・研修ツアーの開催

会員企業・団体を中心に、伝統技術を有する企業の製造現場、伝統食材の生産現場、郷土料理の伝承の現場等を視察・体験する。

○和食の総合的な情報発信。

HP（ホームページ）の改良を含む効率的・効果的な情報発信の方法を検討し実施する。会員が会員情報を発信する場の提供及び、会員間のコラボレーションを可能にするための仕掛けを構築する。

以上